

東京都議会議員選挙(練馬区選挙区)選挙公報

(定数7人)

東京都選挙管理委員会

日本維新の会 5つの政策

全力で応援しています!

日本維新の会 副代表 吉村 洋文

- 2兆円規模の財政出動「東京版レスキュープラン」で圧倒的な家計支援!**
東京版持続化給付金、家賃支援給付金、臨時児童手当等で都民・事業者の生活を支援。財源は都債発行等で賄い、その後東京メトロ株売却や増税によらない行政改革断行。
- 子育て支援と妊婦のケア 全ての子どもたちが輝く東京へ!**
産前産後ケアの充実。「子どもを産み、育てる」ことがリスクにならない環境整備へ。
- 練馬発! 東京を世界一の表現の自由都市へ!**
表現の自由の観点から不健全図書指定制度の条例改正に取り組みます。イベントスペースの使用料減免やアニメ制作会社への支援を促進。アニメーター等クリエイターの環境改善。
- 東京メトロ、都営地下鉄の統合! さらなる利便性へ!**
地下鉄の統合による運賃の値下げ。ポニーパスの導入、シルバーパスの適正化の推進。妊婦や高齢者に優しい環境。
- 複合災害へ万全に備え、防災都市・東京の完成へ!**
いかなる災害を想定して防災計画や避難所運営を見直す。段ボールベッドの確保やペット同行避難対策を基礎自治体に委譲しきめ細かな対策を行う。

つくりよう 東京の新しいかたちを

3児の父 31歳

私たちが応援しています!

日本維新の会 代表 松井 一郎
日本維新の会 代表代行 石井 苗子
日本維新の会 副代表 吉村 洋文
日本維新の会 副代表代行 山本 太郎
日本維新の会 議員 山本 太郎
日本維新の会 議員 山本 太郎

1990年5月31日生まれ 家族構成:妻と3人の息子(4歳、2歳、0歳)
地方の現状を確かめるため国際基督教大学(ICU)を中退。2014年 岡山県和気町役場に赴任。
小・中学生向け無料公営塾の設立、運営等地方創生の現場に従事。3年間の任期満了後、2018年 和気町議会議員補欠選挙、2019年 本選挙で2期当選。2020年12月 和気町議会議員を辞職し帰京。

日本維新の会公認

わかたたび

啓太



ホームドア整備・拡充の促進

東京都営地下鉄の4路線のうち、大江戸線と新宿線のすべての駅では、ホームドアが整備されています。三田線のホームドアは全駅で整備されていますが、新型車両導入に向けて工事中の駅があり、全27駅のうち14駅のホームドアの整備は完成しています。浅草線は19駅ある中で4駅のみ整備されているのが現状です。さらに、都内を走るJR、東京メトロなどの路線を見てもホームドアの普及率は極めて低く、視覚障害者にとってホームの移動はまるで「綱渡り」です。ホームドアさえあれば、視覚障害者によるホームからの転落事故は100%防ぐことができます。また、ホームドアが整備されることで、視覚障害者だけでなく、他の障害者や子ども、高齢者など、さまざまな駅利用者に安心感を与えます。特に、混雑する駅や幅の狭いホームでの移動は健常者でも恐怖を感じると聞きます。私自身も視覚障害者であり、皆さんと一緒に一日も早いホームドア整備・拡充を推進して行きたいと考えておりますので、ぜひご協力お願い致します。

山江 しょう 無所属 61歳

利権政治に戻さない! 30年後目線の政策

詳細はHPをご覧ください

- 教育改革
- 地球温暖化対策
- 練馬区の未来の為に
- 少子化対策
- 感染症に強い東京

小池百合子です。村松さんは議会改革、都政改革に取り組んでくれました。再び都政に送り出したいです。

た 百合子

私が一番大切にしている視点
「教育をより良いものに」と政治家を志しました。その想いは、次世代に繋ぐ日本の未来をひらくためです。多様な政策がありますが、共通する視点は「30年後目線」です。目の前の課題とともに、その先に責任を持たなければならない世代を代表して、政策を訴えています。

実績

- 全国初のコロナ自粛協力金
- 議員待遇削減で27億円超削減
- 工業用水道廃止、年間7億円削減
- 水道局外郭団体2つを統合削減
- 子ども基本条例など議員提案で制定
- 動物の殺処分ゼロ達成
- 練馬区待機児童ゼロ達成
- 西武新宿線立体交差化決定
- 石神井公園「かいぼり」実施

都民ファーストの会公認

村松一希

かずき



五輪やめ コロナ対策に全力を

子育て安心の東京を ●30人学級実現 ●認可保育園の増設 ●学費の負担軽減

ジェンダー平等、人権を守る ●「パートナーシップ制度」実現 ●ヘイトや性暴力をゆるさない対策の強化 ●理不尽な校則の見直し応援します

まちづくりに住民の声を ●羽田新飛行ルート中止 ●としまえん跡地の公園計画に住民の声を ●石神井公園駅前再開発は白紙に ●西武新宿線は地下化で

長生きしてよかったといえる練馬 ●特養ホームの増設 ●3000円のシルバーパス実現 ●補聴器補助の充実

住まいは都民の権利として保障を ●都営住宅を4年間で2万戸増設 ●「住宅確保支援給付金」を拡充し実施 ●住宅困窮者や若者を対象に、最大3万円の家賃助成を行う

いのちを守る都政を 外環道など巨大開発を見直し、税金の使い方を考え、暮らし応援とコロナ対策を第一に。

LINE公式 HP ツイッター 略歴 ●練馬生まれ、練馬育ち ●区議4期、都議1期 ●家族・夫と1男、母 ●趣味・ハイキング、銭湯めぐり

とや 戸谷えつこ 日本共産党

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など (期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会 (特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：
<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

今こそ東京に新しい風を!

新型コロナウイルス対策が①ばん!

- 迅速に安全なワクチン接種の実施! ●厳しい生活を強いられる方への支援の充実!
- 医療提供体制の強化と医療機関への支援!
- コロナで打撃を受けた中小企業への経済支援の拡充!

子どもが①ばん!

- 保育園待機ゼロと、ニーズで選べる子育て支援と、保育士の人材確保!
- 学力水準の向上と、質の高い芸術教育・国際教育を推進!
- いじめ防止、児童虐待防止、不登校対策!

福祉が①ばん!

- 国、東京都、練馬区の公有地を活用した、特別養護老人ホームを拡充!
- 練馬区内の病院の病床数を増やし、地域医療を充実!リハビリの充実!
- ニーズにあった障害者施策の推進!

練馬が①ばん!

- 中小企業・商店街の経済対策、事業継承支援!
- 地下鉄都営大江戸線の大塚方面延伸を、超早期に実現!
- 都区財調協議の積極的な取り組みで、財政面から区をバックアップ!

女性活躍社会の推進

おがわ 自由民主党 公認

小川けいこ

プロフィール <生年月日> 1968年3月26日生まれ <学歴> 練馬区立立玉小学校・中学校卒業 東京家政学院高校・大学家政学部家政学科卒業 <職歴> 株式会社レナウンルック(現ルック)代表取締役会長秘書 衆議院議員 鳩山邦夫 秘書 <主な経歴> 練馬区議会議員(練馬区最年少、43年ぶりの女性議員) 練馬区議会自民党 幹事長(女性初)・練馬区監査委員 自民党東京都連青年部青年局長幹事長(女性初)等

YouTube f

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都議会議員選挙(練馬区選挙区)選挙公報

(定数7人)

東京都選挙管理委員会

コロナは概念です

実存はしません。(※) **コロナは概念です。**政府や地方自治体や古い党の政治家や、テレビやマスコミや医療機関が束になって、貴方の頭の中に植え付けた恐怖心がこのコロナの正体です。コロナは概念です。感染しません。 **コロナは概念です。**病気などなりません。でも貴方が恐怖におののき顔の前に常に「うんこ」を付けて暮らすようになれば、心身ともに不健康になります。病気になります。コロナは概念です。薬では治りません。それなのに政府や地方自治体や古い党の政治家や、テレビやマスコミや医療機関が束になって、動物実験すら終わっていない「コロナから自由になれる薬」の投与を貴方に推奨してきます。 **コロナは概念です。**貴方が恐怖におののき自ら進んで人体実験に参加すると、あなたは病気になったり副作用に一生苦しむ可能性があります。しかし、貴方が **コロナは概念**であることに気づけば、グローバル・リセットされていく世の中に反対したくなります。貴方が **コロナは概念**であることに気づけば、貴方は今の世の中とは正反対の、明るい未来へ歩みだしたくなります。

※厚生労働省は繰り返し「コロナの存在証明はない」と述べています。
※人体実験の参加には本人の自発的参加の意思が必要です。(ニュルンベルク綱領)

- 1 コロナは概念であることに気づき、身体と精神の健康のためマスクを外しましょう。
- 2 コロナは概念であることに気づき、コロナを理由とした中小企業への経済的な圧迫政策に反対しましょう。
- 3 コロナは概念であることに気づき、人体実験であるコロナワクチン接種がニュルンベルク綱領違反であることを確認しましょう。

個人演説会 ※練馬区内の学校、公民館等で演説会を開く予定ですが、公職選挙法の規定により日時と場所は公開できません。(感染防止のためコロナワクチン接種者は入場をご遠慮ください。)

推薦人 熊倉哲也(地域課題を解決する会代表)、小野寺とおる(緑のハーモニー共同代表)、遠藤唯及(和泉寺住職)、三神浩造(イベントプロデューサー、横浜海賊マッスル船長)、皆川真一郎(千葉から青少年を支援する会代表)、黒川敦彦(つばさの党代表)

【略歴】本名:須澤秀人 北海道長万部にて生まれる。札幌北高卒。早稲田大学社会科学部中退。山形大学文学部卒。都立産業技術大学院大学中退。67才。山一証券勤務。IT企業を起業し代表取締役。現在ITコンサルタントおよび、わくちん党党首としてワクチンの危険性を訴える。youtubeチャンネル「次の日本へ」で youtuber、鬼滅のタンジローとして活躍中。

http://facebook.com/hideto.suzawa

「誰もが取り残されない」東京へ 「コロナから命と生活を守ります！」

本来、都が取り組むべき、病床の確保、ワクチンの早期接種といった本質的な対策は全て後手に回り、そのツケを度重なる自粛要請という形で都民に押し付けています。コロナ禍を単に「やり過ごす」のではなく、来年以降もコロナ禍が再燃する可能性、長期化するリスクに向き合い、準備をすることが重要です。私、藤井とものりは、コロナから「練馬」を守る為、そして、あなたの「命」と「生活」を守る為、これからも都議会で働いて参ります。

- 1 公正で効果的なコロナ対策の推進
「補償なくして要請なし」「科学的根拠(データと証拠)を重視」「コロナ禍が長期化するリスクへの備え」。以上3つを自らの指針とし、党派を超えた建設的な議論を行い、あなたの「命」と「生活」を守ります。
- 2 東京版ベーシックインカム(定額所得給付制度)を
コロナ禍は来年以降も続く可能性があります。都独自の定額給付金実施に向け、まずは非常時にはすぐに給付金を振り込めるインフラを整備します。将来は東京版ベーシックインカム制度につなげます。
- 3 都民税のムダを斬り、子育て、学校教育に重点投資!
身を切る改革(都議報酬20%カットの継続)をはじめ、都民税のムダ削減に引き続き取り組みます。改革によって生み出した財源を使い、保育園の待機児童ゼロ、区立小中学校の30人学級、給食費無償化を実現します。

藤井とものり候補を全力で応援しています。立憲民主党 練馬
街頭演説19年
国政担当「山岸一生、鈴木ようすけ、高松さとし、川島智太郎、小川敏夫
練馬区議会議員」/白石けい子、沢村信太郎、野沢なな、富田けんじ

練馬の声を都政に届けます。
藤井とものりは、19年間街頭に立ち続けてきました。演説やレポートを通じて、練馬が抱える課題を皆さんに伝え、ともに問題解決を目指して参りました。子育て、介護など地域の課題を都政に反映させることで、練馬を更に住みやすい町にしています。

【プロフィール】
慶應義塾大学商学部卒(弁論部出身)、公認会計士(会計監査に従事)。税理士・元銀行マン。練馬区議4期。東京都議会議員1期。現会派政務副会長。

東京都議1期 現職
慶応大卒 公認会計士
区議4期 4子の父

東京を、やさしい街に

格差と競争から、福祉と支えあいへ
広がる貧困と深まる格差。「自助」と「競争」のストレス社会。当たり前の、人間らしい暮らしをすべての人に。

一極集中から、自治と分権へ
人口1400万。GDP100兆円。超巨大都市を人間らしいスケールに。思い切った権限委譲で、分散型の都市に。

環境、平和、共生のモデル都市へ
原発に頼らない暮らしを。東京中に緑や空地を。アジアや世界とつながる街、国籍や性の違い、障害の有無などを包み込むインクルーシブな首都に。

まちづくりは、暮らし本位で
幹線道路、タワーマンション、超高層のオフィス街。スクラップ・アンド・ビルドの「再開発」よりも、暮らしと人を大切にしたい修復型のまちづくりへ。

働く人、働けることを大切に
高齢でも、障害があっても、すべての人に、働く機会を。搾取ではなく、支えあえる仕事を。すべての仕事に、人間らしい労働時間と報酬を。

チェンジ東京! 練馬から

池尻成二

いけじり せいじ 無所属

池尻成二プロフィール
1955年福岡生まれ。九州大学医学部中退。2003年に無所属で初当選以来、5期18年、区議を務める。三原台在住。

池尻成二公式サイト www.ikejiriseiji.jp

チェンジ東京! 練馬から 公式YouTubeチャンネル

Twitter @ikesans
Facebook @ikesan.nerima

東京、再起動。

コロナ禍を一日も早く終息させ、元の日常を取り戻すために。

- 1 ワクチン接種を年内に終わらせます。
区と連携し「練馬モデル」を推進するとともに、都独自の大規模接種も整備しました。希望される方に1日も早く打っていただけるよう、接種体制の強化をさらに進めます。
- 2 検査を増やし、感染拡大を防ぎます。
PCR検査を大幅に増やし、保健所機能も強化することにより「検査・追跡・隔離」を徹底。皆さまや皆さまのご家族を感染のリスクから守ります。
- 3 医療・介護をさらに強化します。
この1年でコロナ受入病床を3,000床→6,000床に増やしました。リハビリ病院・施設との連携により、さらに強固な医療・介護体制へ。「医療崩壊」を防ぎます。
- 4 給付・融資・減税で、経済と家計を回復させます。
大規模な財政出動により、コロナ禍でダメージを受けた経済と家計を回復させます。ムダな支出はカットし、10年、20年、30年先に育つ子どもたちにツケを残しません。

プロフィール
1988年(昭和63年)10月10日生まれ。32歳。早稲田大学政治経済学部卒業。衆議院議員(現東京都知事)小池百合子秘書、練馬区議会議員を経て、東京都議会議員1期。財政副委員長、予算特別委員会理事などを歴任。都議団副政調会長、新型コロナウイルス対策PTメンバー。予備自衛官補。趣味はピアノ、温泉めぐり。

小池百合子です。おじまさんは秘書として長年私を支えてくれた愛弟子です。地元・練馬のため真面目に働きます。私が保証します。

おじま絃平
Twitterで新型コロナウイルス情報を毎日更新しています。

おじま絃平

都民ファーストの会 公認
こうへい 絃平

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土)
午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで
投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会
(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内:
https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html

脱・緊縮財政を目指し日本を護るために活動します

国政へ声を届けるために皆さまの力をお貸しください

「国の借金(政府の負債)」は「国民の資産」であり国を豊かにする

「国の借金」という言葉はニュースなどでよく聞く言葉ですが、これは正確には「政府の負債」であり、実は国にとっては借金などではなく「貨幣発行の残高」に過ぎないことを皆さんはご存知でしょうか。日本を含むあらゆる国において「政府の負債」は増え続けており、経済が回る限り貨幣需要は増え続けます。つまり、「政府の負債」の増加は経済において全く問題なく、当たり前のことなのです。それを民間の借入金に当てはめ、いざれ破綻すると煽りプライマリーバランス黒字化(政府の負債減)を掲げ長期のデフレを招いたのが平成の緊縮財政であり、いまだに推進している財務省はもはや国賊といえます。この事実は昨今のコロナ騒動の経済悪化によって急速に広がりを見せていますが、国会議員の多くはいまだに緊縮財政派が多数を占めており、一刻も早く改心させなければ、このままでは日本経済は衰退の一途を辿り、国内企業は次々と外資(主に中国)に乗っ取られる未来が待っています。(現に既にかなり進行しています)政府が主導する緊縮財政によって全国が貧困化している以上、地方からも国政にむけて積極的に声を上げ、積極財政派の国会議員の後押しをしていく必要があります。

積極財政が多くの国民・企業を救い日本を護る

私は積極財政への転換に向けた活動一本にまずは注力するつもりです。なぜなら決して簡単ではないこと、またこの貨幣量の誤りを正すことで多くの問題が解決するからです。雇用、少子化、社会保障、移民、文化保護、地方経済、インフラ、安全保障など様々な問題が解決します。2020年のコロナ騒動から、あるいはそれ以前より仕事や収入が減り生活が苦しい様子が目撃される皆さん、すべての原因は緊縮財政による政府の支出減少や消費税などの罰金による富の搾取によるものです。昨年の補正予算30兆円も緊縮財政の影響で使われず、救えるはずだった多くの命を奪っています。政府に憤りを感じている皆さんの声を募り、数の力でもって国政に影響を与え、脱・緊縮財政を目指します。

情報が溢れている現代において情報源の選別は非常に重要です。またその人間がどの情報源を信頼しているかは、政治的関心や思想を理解する上でも有用です。以下は私の主な情報源としている著名人・メディアの一覧です。私の政策にも強く影響するため、指標としてご参考ください。

▼主に支持し情報源としている著名人・メディア(敬称略)

- ・安藤裕 田母神俊雄
- ・三橋貴明 西田昌司 石原慎太郎
- ・室伏謙一 林千勝 及川幸久
- ・深田朝絵 松田学 中野剛志
- ・上島嘉郎 藤井聡 NTD Japan
- ・有村治子 小野寺まさる エポックタイムズ・他...

プロフィール
1991年生まれ。広島出身。広島専門学校を卒業後、3Dデザインやソフトウェア開発など複数職に従事した後エンジニアとして独立。18歳頃から政治に関心はあったが、独立して生活に余裕が出たことで改めて関心を持ち、政治の過ちによって日本が崩壊していくさまを見て危機感を感じ発起。

公式ホームページ
https://www.naritaryosuke.me

成田遼介

無所属 29歳
なりた りようすけ

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都議会議員選挙(練馬区選挙区)選挙公報

(定数7人)

東京都選挙管理委員会

未来に責任。安全・安心の東京へ。

公明党



小林 けんじ

- 議員報酬を20%削減。身を切る改革を推進**
社会経済の現状を鑑み、どの政党よりも早く議員報酬の削減を提案。公明案が反映された条例が、2017年2月の定例会で成立し、今年3月の定例会で、さらなる延長を推進しました。
- 都立学校の無線LAN設置へ**
都立高校に通う生徒の保護者からの相談をもとに、校内に無線LANを配備するよう推進。今年度中に全都立学校に設置されます。
- 区内通学路の防犯カメラを拡充**
子どもの安全を守るため、通学路などへ防犯カメラの設置を求める12万人を超える署名を集め、区内小中学校の全学区域までの増設を実現しました。
- 都内最多の特養ホームを推進**
高齢者が安心して暮らせるよう、区議会公明党と連携し、特別養護老人ホーム設置に尽力。現在33カ所まで増やし、都内最多の設置数に近づいています。

めざします! 3つの無償化

- 高校3年生までの医療費無償化へ!**
現在、都議会公明党の推進で、中学3年生までの医療費助成制度を実施。今後は、進学など教育費がかさむ高校3年生までの医療費無償化をめざします。
- 第2子の保育料無償化へ!**
0~2歳児の保育料は、都議会公明党の推進で第2子が半額、第3子が無償化されています。子どもを産み育てやすい東京の実現のため第2子の全額無償化をめざします。
- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種無償化へ!**
現在約3割にとどまっている接種率の向上のため、今年度から公明党の提案で2,500円を補助することが決定。今後は全額無償化をめざします。

私も推薦します
練馬区長 前川 耀男
東京都産業資源循環協会 副会長 五十嵐 和代
東京都資源回収事業協同組合 練馬支部長 武田 誠一郎
国土交通大臣 赤羽 一嘉

“生涯福祉”実感の都政!!



やまか あけみ

自民党 公認

不慮の事故による中途障害やがん克服のマイナスイメージを価値ある未来へと活かし活躍する練馬の元気印! 「明日は我が身」と、生涯を通じて誰もが安全安心に暮らせる「生涯福祉」を提唱しています。

もっと元気!
全世代の人々が生涯を通じて夢と希望を持って暮らせるTOKYOへ!

もっと安全!
365日24時間、世界一の治安で安全安心実感の首都TOKYOへ!

もっと安心!
いつでも、どこでも、どんな時も、安心して暮らせるTOKYOへ!

やまかあけみの生涯福祉
心のバリアフリー「ヘルプマーク誕生篇」

「ヘルプマーク」は、外見ではわからない障害や病気、不安定な体調、認知症の方など、ヘルプマークを身につけることで、周囲の人に「配慮してほしい」というメッセージを送ることができます。

「ヘルプマーク」は、自らの不自由さを体験したやまかあけみさんから誕生しました。

日本の福祉新マークを実現!! やまかあけみは福祉の世界に大きな功績を残しました。

やまかあけみが提唱した「ヘルプマーク」は、全国統一の福祉マークとして全国に普及しています。

プロフィール ANA客室乗務員を経て、TV・ラジオでパーソナリティとして活躍。その後、不慮の事故による障害やがん克服を体験したことで、新たな福祉「生涯福祉」を提唱。その実現を目指し、平成13年に都議会議員初当選(4期16年)。都議会では、女性初となる警察消防委員長、財務委員長、都監査委員等を歴任。

練馬発、東京を取り戻す。今こそ、都民税の減税を!!

- 都民の生命と健康を守る
- 新型コロナウイルスの感染防止対策
- 練馬区のベッド数増床へ取り組む
- 災害に強いまちづくり
- 区・市道を含めた無電柱化に向けた取り組み
- 河川拡張工事と下水道の調整池の整備を
- 都市の機能を更に高める戦略
- 大江戸線の早期延伸への取り組み強化
- 西武新宿線の連続立体事業の推進
- 放射7号線、35・36道路の早期整備
- 豊島園の防災公園化へ取り組む
- 都市産業の育成・発展
- 中小企業の事業継承・再生事業への支援
- 都市農業の経営力強化に向けた取り組み
- 世界に冠たる長寿社会の実現
- 介護予防・フレイル予防の支援強化
- シニア就業支援の取組みを積極的に
- 弱者に寄り添った温かい社会
- 女性が社会で活躍できる環境づくり
- 障害者がいきいきと暮らせる社会
- 子供たちが健やかに育つ社会
- 子供たちの遊び場づくり
- 子供たちを伸ばす教育を

プロフィール
仲町小学校卒業
開進第一中学校卒業
都立大泉高校卒業
慶應義塾大学法学部卒業
東京海上日動火災勤務(11年勤務)
第60代練馬区議会議員

特技・趣味
剣道5段、フルマラソン14回完走
野球・ゴルフ・卓球、ラジオ体操

メール mickeys@mbj.nifty.com
HP http://www.shibazaki-mikio.jp/
ツイッター @shibakan31
YouTube http://www.youtube.com/channel/UCq0bejXGDofNk9mdBL2lyA

高校の同級生を宜しくお願いします
内閣官房長官 加藤勝信
練馬区長 前川耀男

NHKから国民を守る党

松田みき 直通電話番号 080-3598-7812

NHKから国民を守る党は、「NHK集金人が怖い」、「NHKの番組なんて観ていない」、「不祥事ばかりのNHKが許せない」、「不平等なNHK受信料制度に納得できない」等の理由でNHKに受信料を支払わない皆様を全力で応援・お守りいたします!

NHK受信料の支払いは国民の義務ではありません!

現在NHKに受信料を支払っている方も諦めず、まずは松田みき直通的の携帯電話までお気軽にお電話ください。皆様のお宅にNHK集金人が来ている場合は時間に関係なくいつでもお電話いただいても大丈夫です。

元新宿区議会議員
NHKから国民を守る党 党首が都政へ挑戦!

既成政党の枠にとらわれず、寄付金や政治資金パーティーも行わない、本当にしつらみのない政治を実現するにはまだまだ皆様のお力添えが必要です。声にならない小さな声を都政に届けるため、一生懸命がんばりますので応援よろしくお願ひいたします!



松田みき

NHKから国民を守る党
34歳

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで
ご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>